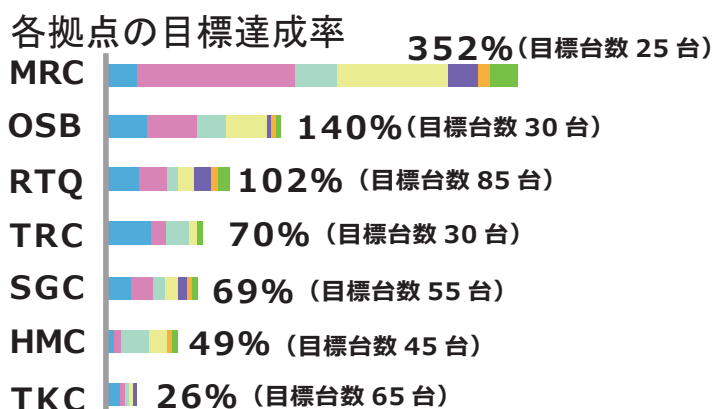


RT JOURNAL

『私たちのメダルプロジェクト』回収量315個。 リーテック全体目標250個を大幅に達成！



2017年12月1日から開始した「私たちのメダルプロジェクト」は当初の予定通り、2018年6月30日を持ちまして、リーテック社内での回収を終了致しました。集められた不要家電は、所定の手続きを踏み、オリンピックのメダルプロジェクトへ寄付致します。守口センター（MRC）では達成率352%、大阪支店（OSB）では140%と、目標を達成してからも大幅に回収量を増やしました。6月はプロジェクト最終月ということもあり、東京本社（RTQ）でも最後の駆け込みで達成率102%、他の拠点も追い上げを見せ、全体の回収量も315点と目標を大きく上回る結果となりました。このプロジェクトに際し、リーテック社員はもちろん、ご家族の皆さま、ご友人の皆さま、パートナー企業の皆さまのご協力のもと、多くの不要家電を集めることができました。この場を借りまして、お礼を申し上げます。



※在籍人数×5台を各拠点の回収目標としています。
 青12月、赤1月、緑2月、黄3月、紫4月、橙5月、黄緑6月の達成率を表しています。

FY2019 RTJ Innovation Award 開催のお知らせ



RTJ Innovation Award とは？

リーテックに所属する社員、もしくはチームで FY2019(2018年4月1日から2019年3月31)の期間中、小さな改善・小さなアイデアから生まれた取り組みを募集し、その内容をリーテックが評価し表彰します。また、その小さな改善やアイデアからイノベーションに繋がる可能性がある内容については、FY2020年に向け、バックアップします。

募集内容

1. 事業部門（リーテックの事業に貢献する内容）
業務改善、効率化、標準化、利益拡大、PRに関わる内容
2. CSR 部門（社会貢献や環境に関わる内容）
地域貢献、働きがいに関わる取り組み、他社事業への貢献、社内コミュニケーション促進、働きやすい環境づくりなど
3. 新規提案部門（新規事業に関わる内容）
今までにない新しい取り組みの提案・実行
新規ビジネスになり得る可能性がある取り組みについて

審査ポイント

【ファイナンス視点】【人事視点】【営業視点】
 【CSR 視点】【One Team, One management, One Goal 視点】

募集開始は2019年2月を予定しています。エントリーシートを改めて配布しますが、今回は1人1枚の提出となります。ぜひ、今からアイデアを膨らませ、改善や新規事業の取り組みをお願いします！



キャラクター名について

前回の募集から、19件の応募がありました。皆さま、ご協力有難うございます。可愛い口癖や、性格、中には歌（歌詞）まで作ってくださった方もいらっしゃいました。前向きに曲作りを検討しておりますので、作曲ができる社員の方がいましたら、ぜひ CSR 小野までご連絡をお願いします！現在、応募いただいた中から、名前を厳選中です。発表までもうしばらくお待ちください。

リーテック東京本社見学会を実施。 文京学院大学の学生8名がオフィス見学に訪れました！

6月28日にリーテック東京本社オフィスにて見学会が開催されました。今回、文京学院大学の学生8名が参加、オフィス見学をはじめ、リーテック社員から説明を受け、IT機器のリサイクルについての理解を深めました。また、学生たちによるプレゼン発表を実施し、リーテックと大学が一緒になり、今後どんな取り組みができるかディスカッションしました。

タイムスケジュール

16:00

オフィス内見学



16:15

16:30

代表取締役から事業内容の説明

16:45

ISO 担当者から「企業の環境への取り組み」説明

17:00

17:15

休憩



17:30

学生からのプレゼン

17:45



18:00

解散

オフィス見学！

リーテックのオフィスの中に入り、各部署の説明や、社長室の見学、「私たちのメダルプロジェクト」に使用している回収BOXなどを見てもらいました。

リーテックの社員から説明！

事業内容やグループ会社についての説明を受け、理解を深めました。また、企業と環境問題について学び、学生の皆さんに改めてリサイクルの大切さに気付いてもらいました。

学生がリーテックへプレゼン！

大学のカリキュラムにあわせて、自分たちが計画する「イベント出展」や「アンケート調査」についてプレゼンを実施。今後、いろいろと連携をしながら、効果的な携帯電話の回収について研究し、提案してもらいます。

今後、連携して取り組むイベントについて

地域のリサイクルイベントへ出展



文京区主催のリサイクルイベントへの出展を予定。子供向けに、リサイクルの必要性や大切さについてパネル説明やクイズを実施します。



啓発パネルやクイズの作成に必要となる、リユース・リサイクルについての情報や知識などを提供します。また、リーテックが回収した製品の部品など、ブースの展示品として貸し出すことも検討しています。



文化祭での携帯電話回収

文化祭でリサイクルについての啓発パネルを展示します。また、事前に学生へリサイクルに関する意識調査を行い、その調査結果を元に携帯電話回収ボックスを設置し、リサイクルに繋がります。



文化祭で回収した携帯電話はリーテックが責任をもって処理します。また、回収時の注意点やデータの取扱いについてもしっかり指導し、参加者が安心して携帯電話をリサイクルすることができる環境づくりをします。

2018年8月に東京 RSC センター（TRC）にて『RSC-リサイクル体験会』を実施します。

東京本社の見学会に来てくれた学生8名が今度はTRCにリサイクル体験会に来てくれます。リーテックの主要事業であるリバースサプライチェーン(RSC)について説明を受け、センター内部を見学する予定です。当日は学生それぞれがITもしくはモバイル機器の分解作業を体験します。普段、あまり見ることでできないIT機器の内側を実際に見て、希少金属がどこに含まれているのか、どの素材がリサイクルできるのか等、金属マテリアルについての理解を深めてもらうことを目的としています。



東京 RSC センター

編集後記



大学生との連携プロジェクトが本格化してきました。私も大学時代に3ヶ月間企業ヘイターンシップへ行きましたが、そこで資料作成の仕方やPCの使い方を一通り教わり、その経験が今に活きていると思っています。私もこのプロジェクトを通して、学生たちにリサイクルの大切さを教えるだけでなく、将来役に立つようなビジネススキルについても教えていきたいと思っています。

CSR 小野 真菜